



NIFS教員向けランチタイム英会話セミナー (LECS) の紹介

デイビット・エルメス 准教授

LECSは、NIFSの教員がさまざまな興味深く情報豊富なトピックに関連する有意義な英会話に参加する機会を提供するために作られました。LECSセミナーは年に数回開催され、教員が英語の能力を維持し、言語の壁を克服し、コミュニケーションにおける自信を高めることを目指しています。LECSは、国際的な視野を促進し、参加者が同僚、学生、国際的なパートナーとのより効果的な交流を行うための準備をすることで、専門能力の向上に貢献しています。

目標

- ・ **コミュニケーション意欲 (WTC)**：参加者が英語での会話を開始することに対して、より快適に感じられるよう促進します。
- ・ **自信**：言語不安を軽減し、英語でのコミュニケーションにおける自信を高めることを目指します。
- ・ **実践**：さまざまな関連性のある会話テーマを通じて、一貫した練習を提供し、言語能力を向上させます。

方法

- ・ LECSは年に数回開催され、各セッションは発言の機会を増やすため、参加者は5名に限定されています。
- ・ 参加者の期待、スキル、フィードバックを評価するために、セミナー前後にアンケートを実施します。
- ・ フィードバックに基づき、セッション内容は継続的に改善されています。

結果

- ・ 参加者は、コミュニケーション意欲が向上し、言語不安が軽減されたこと、そして英語で話す際の自信が高まったことを指摘しています。
- ・ テーマは興味深く、情報提供が豊富で、思考や会話を促進するものと評価されています。
- ・ アンケート結果は、不安の軽減と自信の向上を示しており、今後のセッションの改善に役立てられます。

結論

LECSは、NIFS教員が英語コミュニケーション能力を向上させるための効果的で魅力的なプラットフォームを提供し続けています。言語不安に対処し、自信を高めることで、セミナーは教員の成長を支援し、大学内での国際的な協力関係を促進する重要な役割を果たしています。

